



末野原中学校 進路だより
令和6年4月 11日 第1号
文責 森 博臣

よろしくお願ひします

進路を担当します森博臣です。よろしくお願ひします。

進路だよりのタイトルは「羅針盤（らしんばん）」です。

羅針盤とは、船などで大海原を進む際に使う道具です。陸地を離れ、海に出てしまえば目印は何もありません。目的地にむけて航海をするためには、なくてはならない道具です。みなさんが進路で迷うことがないように、少しでも進路選択の手助けをしていきたいと思います。

前期では、体験入学や学校見学の案内、各学校の特徴、科やコースの違いなどの情報を中心に、後期では入試の手続き、出願などについて紹介します。

保護者の方にお願いすることもありますので、生徒のみなさんは、必ず家庭に持ち帰り、保護者に見てもらってください。

希望の進路の実現にむけて 4月にやっておきたいこと

学年集会でお話したことをまとめました。進路の決定にむけてやるべきことはたくさんあります。でも、4月だからできること、4月でないとできないこともあります。いきなりは難しいかもしれません、新学期は目標を新しくつくるチャンスです。ぜひやってみてはどうでしょうか。

① 1年後の自分を想像してみよう

10年後の自分から逆算していくと、1年後の姿が見えてきます。自分がこうなりたいという姿をイメージすると、目標がはっきりするし、やる気もアップします。

② 学力アップの目標を立てよう

学力以外の部分を評価する入試システムもあります。しかし多くの学校は、入学だけでなく卒業するためにも学力が必要になってきます。授業を大切にし、つけるべき力を確実につけていくことが大切です。

③ 日頃から生活態度に気をつけよう

中学校での学習の様子や生活ぶりは入試の際に重要なカギになります。「入試当日だけきちんとすれば…」という甘い考えは捨てて、日頃から努力することに心掛けください。緊張すると普段の様子が出てきてしまいます。いつ見られても恥ずかしくない態度でいたいですね。

④ 進路の話をたくさんしよう

初めての人生の選択になる人が多いです。一人で悩まないで、保護者の方や、担任の先生と相談をたくさんしましょう。

とよしん育英財団奨学金の案内

希望する方は4月19日（金）までに担任へ申し出てください。（とよしん財団には5月7日必着）書類の説明を行います。

- 1 資格 学業・人物ともに優秀でかつ健康であって、学費の支弁が困難と認められること。中学校長の推薦があること。（各学校の推薦は2名まで）
- 2 給付期間 奨学生に決定した年度の4月から正規の最短修業年限（一年間）
- 3 支給金額 月額 7000円 ※返還の義務はありません